



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園

令和5年7月4日(第12号)



保育参観では、お世話になりました 6/27(火)~30(金)

この度は、すみれ組が6月27日(火)、もも組が28日(水)、さくら組が29日(木)、たけ組が30日(金)の4日間に、保育参観を開催しました。今回の保育参観は、コロナウイルス感染症が5類に移行してから初めての開催で、保護者の人数制限や「健康状態申告書」の提出もなく、コロナ禍前に戻ったように、多くの保護者の皆さんに参観いただきました。

各クラスの授業の内容は、すみれ組が七夕まつりに向けての飾り作り、もも組が自動車作りでした。両クラスとも製作ということで、保護者の方に部分的にお手伝いをいただきました。親子での製作となり、子どもたちは大喜びで取り組んでいました。仕上がりはどれもが素晴らしかったです。年中・年長のクラスは、遊戯室で身体運動を取り入れての遊びでした。それぞれが工夫しており、さくら組は新聞紙を頭に乘せたり破ったりと、親子で遊びに取り組みました。たけ組は、担任のピアノの音に合わせ、動物をまねて動いたり、小走りしたりと集団遊びを保護者の方に観ていただきました。

進級・入学してからの3か月が経っての保育参観でしたが、園児一人一人の成長と、ご家庭では見せない姿を見ることができたのではないのでしょうか。

保護者の皆様には、ご多用の中、参観していただきありがとうございました。



<すみれ組の様子>



<もも組の様子>



<さくら組の様子>



<たけ組の様子>



幼交連主催 交通安全教室を開催 7/3(月)

「幼交連」とは、交通安全教育事業を推進している桐生市役所地域づくり課が管轄している「きりゅう幼児交通安全クラブ連絡協議会」を短縮語にしたものです。桐生市内の各保育園や幼稚園、認定こども園は、保護者会がその幼交連に所属し、交通安全と防犯の活動をしています。

この度、市役所地域づくり課生活安全担当の交通ヘルパーさん3名をお招きし、交通安全教室を開催しました。交通安全教室の中では、交通ルールを学ぶアニメーションDVDの視聴や交通ヘルパーさんによるパターンパネル(大型布紙芝居)を使っての交通ルールの学習、横断歩道や簡易型信号機を使って道路の渡り方の実技を行いました。最後には、例年のように、役員さんによる手作りマスコット人形が全園児に配られました。

最近、運転手によるブレーキとアクセルの踏み間違いが原因で、人をはねてしまったり、お店に突っ込んでしまったりする事故が増えています。交通ルールを守っていても被害に遭うこともあるのです。道路を歩くときや横断するときは、くれぐれも周りに気を付けながら行動してほしいと思います。樹徳幼稚園の子どもたちやご家族から、くれぐれも交通事故の被害者が出ないように願うばかりです。

